

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201059
事業所名	グループホームやまと紅葉館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	系列3事業所合同で開催する「やまと祭り」が恒例となり、地域が待ち望む存在になった。 地域住民へは無料招待券を渡し、参加を呼び掛けている。 写真からは、利用者・家族も祭りを楽しんでいる様子が窺えた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	偶数月に地域包括支援センター職員、町内会長、利用者家族、法人幹部などを招いて開催している。 報告と併せて、自己評価や外部評価結果、目標達成計画等も報告しており、毎回活発な意見交換を行っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議に毎回地域包括支援センター職員が出席し、ホーム運営の状況は行政に伝わっている。 生活保護受給者の受入れがあり、市・福祉課とも連携している。 市主催の年3回の施設部会の研修にも出席している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	系外出支援の要望には、買い物の付き添いで応えている。 健康管理面の質問・要望をメールで寄せられることが多くなったため、携帯電話のショートメールサービスを利用し、可能な範囲で応えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○